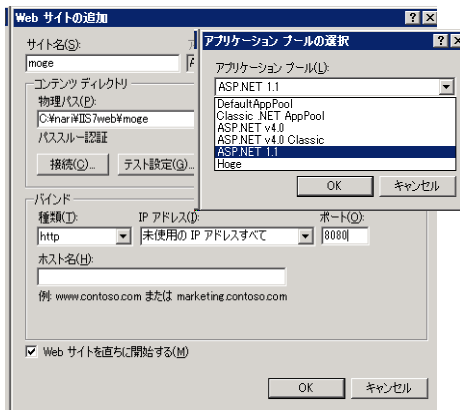
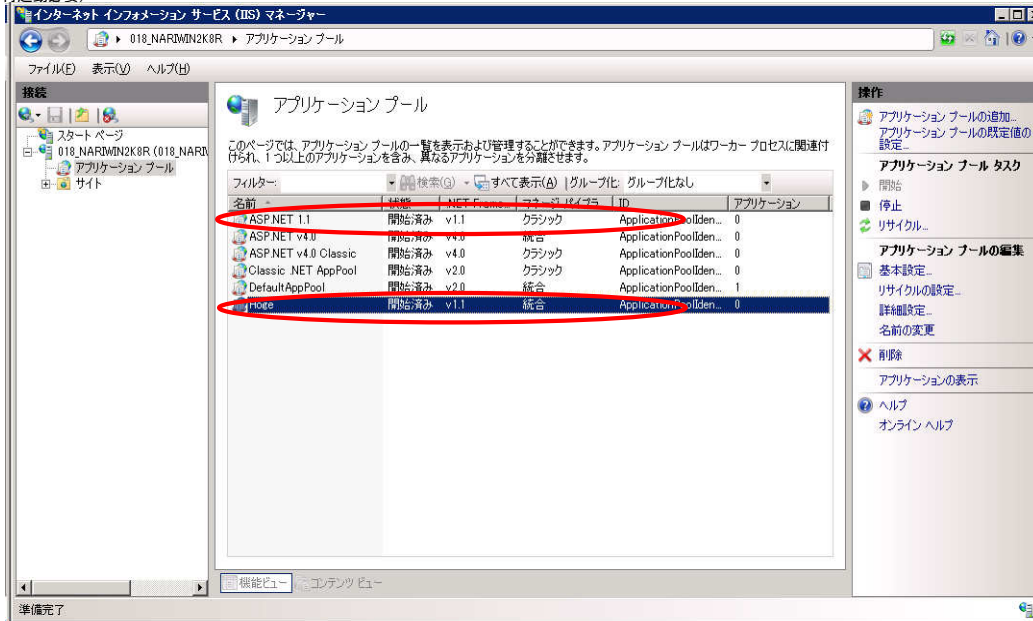
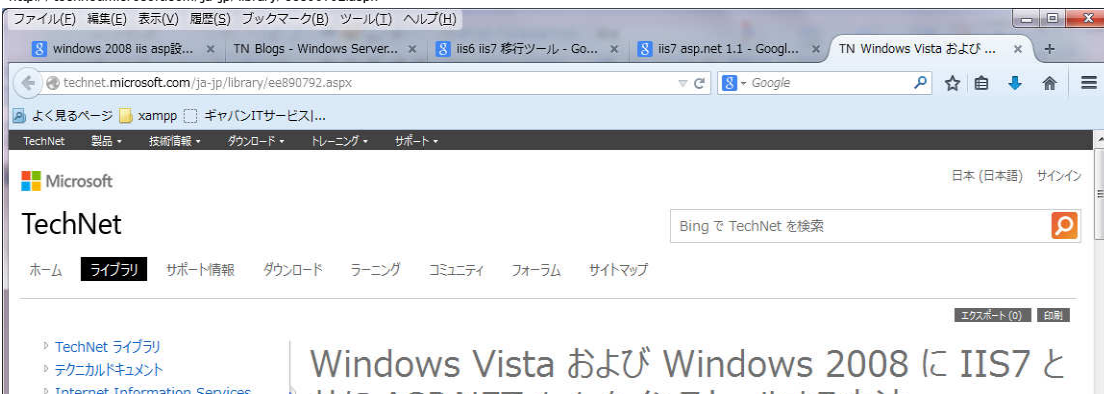


結果 (OS再起動必要)



方法

<http://technet.microsoft.com/ja-jp/library/ee890792.aspx>



共に ASP.NET 1.1 をインストールする方法

1 人のうち 1 人が、役に立ったと評価しています - このトピックを評価する

公開日: 2008 年 6 月 3 日 (作者: walterov (英語))

更新日: 2009 年 5 月 19 日 (作者: walterov (英語))

概要

Web Platform Installer (Web PI) を使用すると、IIS のインストールや、IIS 上で動作するアプリケーションのインストールを簡単に行うことができます。Web PI は、IIS や、その関連テクノロジーである ASP.NET、SQL Server Express、Visual Web Developer、その他の一般的な Web アプリケーションなどをインストールできる無償の軽量なツールです。Web PI は利用可能な最新バージョンの Web Platform 製品を参照し、これらにリンクされているので、数回クリックするだけで新しいツールや更新プログラムをダウンロードしてインストールできます。Web PI の詳細については、「Web PI の詳細およびインストール」を参照してください。

Windows Vista や Windows 2008 のユーザー インターフェイスを使用して ASP.NET 2.0 (3.0 および 3.5) をインストールすることもできます。[Internet Information Services]、[World Wide Web サービス]、[アプリケーション開発機能] の下にある ASP.NET コンポーネントをインストールするだけです。このコンポーネントのセットを表示するには、Windows 2008 では、[スタート] ボタン、[サーバー マネージャー] の順にクリックし、サーバー マネージャーの左側のツリー表示を展開して [役割の管理] をクリックし、[Web サーバー (IIS)] をクリックします。右側のペインで [役割サービスの追加] というオプションが追加されます。Windows Vista の場合は、[スタート] ボタン、[コントロールパネル]、[プログラムと機能] の順にクリックし、[Windows の機能の有効

ダウンロード必要

